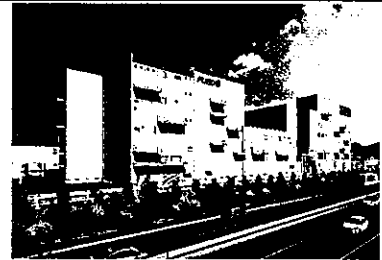


CASBEE®-建築(新築) | 評価結果 |

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	扶桑化学工業㈱京都第二工場FST-B/F&SUP-13建設工事	階数	地上8F
建設地	京都府福知山市長田野町2丁目8番1号・2号	構造	S造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	8人
地域区分	5地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年9月 予定	評価の実施日	2022年10月24日
敷地面積	5,558 m ²	作成者	丸尾浩文
建築面積	1,558 m ²	確認日	2022年10月24日
延床面積	6,173 m ²	確認者	丸尾浩文



2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

BEE = 0.5 ★★★★★☆☆☆☆

S: ★★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 107%
③上記+②以外の 102%
④上記+ 102%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです。

2-3 大項目の評価 (レーダーチャート)

2-4 中項目の評価 (バーチャート)

Q のスコア = 2.3

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.5

Q3 室外環境 (敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR 環境負荷低減性

LR のスコア = 2.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項

総合	その他
京都府福知山市に建設される工場の計画である。耐用年数の長い材料を採用による建物の長寿命化や、燃焼設備の設置がないことによる敷地外環境への配慮を行っている。	特に無し。
Q1 室内環境 評価対象外。	Q2 サービス性能 耐用年数の長い外装材、内装材を採用している。
Q3 室外環境 (敷地内) 特に無し。	Q3 室外環境 (敷地内) 特に無し。
LR1 エネルギー 特に無し。	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上材の分離を容易にしている。
	LR3 敷地外環境 燃焼機器を設置していない。

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される